

国際協力銀行とメキシコ州政府との「業務協力のための覚書」への参加について ～お客さまのメキシコ進出支援の取り組みを強化します～

百十四銀行（頭取 渡邊 智樹）は、中堅・中小企業のメキシコ合衆国（以下、メキシコ）への進出支援体制強化を目的として、株式会社国際協力銀行（JBIC）が、平成28年2月にグアナファト州、及びメキシコ法人BANCO NACIONAL DE MÉXICO, S. A., INTEGRANTE DEL GRUPO FINANCIERO BANAMEX（以下「Banamex」）との間で、同年3月にヌエボ・レオン州との間で締結した「業務協力のための覚書」に参加し、提携協力銀行となりましたのでお知らせします。

約1億2千万人の人口を有するメキシコは、現地マーケットの成長性や安価な労働力等を活用した組み立てメーカーへの供給拠点として期待されています。また、既に日系大手自動車メーカー各社の投資も進んでおり、今後も日系自動車産業の裾野拡大が見込まれます。

弊行では、平成28年2月1日付けで同国アグアスカリエンテス州、ハリスコ州との覚書にも参加しています。今後もお客さまの海外ビジネスサポートを通じ、地域のお客さまのお役に立てるよう積極的に取り組んでまいります。

記

1. 覚書参加日
平成28年9月1日
2. グアナファト州について
自動車産業の集積が進む中央高原地域の中央に位置し、同国における自動車生産の重要拠点となっています。外国からの同州向け投資件数の約半数が日系企業によるものです。
3. ヌエボ・レオン州について
州都モンテレイは同国第3の都市で、周辺都市と合わせ「グレーターモンテレイ」と呼ばれます。国内の東西南北の交通網が交差する物流上の優位性に注目が高まっています。
4. Banamex について
同国第2の地場銀行で、大企業・中堅中小企業向け金融、リテールビジネス等幅広く展開しています。新たな事業分野として本邦企業との取引拡大を企図しています。
5. 本件によりご提供できるサービス
両州、同銀行の日系企業担当窓口（ジャパンデスク）を活用し、以下のサービスをご提供します。
 - ・ビジネスパートナー候補の選定
 - ・事業に必要な許認可の取得
 - ・地場銀行の紹介・金融関連サービスの提供
 - ・アドバイザーサービス

以 上